

苦小牧市立沼ノ端小学校 平成28年度学校改善プラン

学校目標

- 1 進んでよく考える子ども 1 力を合わせてやりぬく子ども 1 健康で明るい子ども

学校経営の重点

- 1 信頼される学校づくりの推進 2 「生きる力」を育む教育の推進 3 基礎的基本的事項を確実に習得する確かな学力の育成 4 豊かな心と健やかな体の育成
5 共に支え合う教育の推進 6 新たな時代に対応する教育の推進 7 家庭・地域と連携する開かれた学校づくりの推進

改善の視点1

確かな学力の育成

- 全国学力・学習状況調査及び苦小牧統一学力検査、学校独自検査の分析（全道平均以上を目標に、前年度比5ポイントアップ）
- 課題解決に向けた全校一貫して徹底した取組：書く活動の充実による授業改善：学力向上アクションプランの作成
- 家庭学習の充実に向けた家庭との連携

改善の手立て1

- 授業改善推進教師による今求められる授業の提示及び研究授業の全学級での実施（新）
- 教室内ノート掲示の全学級掲示（継）
- 全国学力調査過去問題の授業内活用
- PTAによる家庭学習学習会及び生徒指導研修会の企画・実施（新）
- 放課後補充指導・長期休業補充指導の実施（継）
- チャレンジテストの全学級での授業での実施とその結果分析による課題についての宿題作成（継）
- 並行読書の充実と読書量増加の取組の強化（新）
- 学習掲示の「沼ノ端モデルの作成」（全校100%実施目標）
- 学習の方法やルールの学校としての統一

評価方法1

- 過去問題の達成状況評価を実施、チャレンジテストの過去問との同領域での理解状況把握
- 「課題・まとめ」の全学級実施（共通プレート使用）
- 並行読書調査や読書量の短期チェック（新）
- 指導主事訪問時の全員授業公開（国語と算数）

改善の視点2

たくましい体力の育成

- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の分析による課題に基づいた体力向上プランの作成・実施
- 新体力テストの全校での実施・取組の改善
- 生活習慣の改善に向けた食育の充実
- 体育の授業の改善（課題の提示と振り返りの実施）

改善の手立て2

- 「課題」「交流」「まとめ」のある体育授業への改善（新）
- 道産子元気あっぷチャレンジへの参加
- 生活リズムチェックシートの活用（全学年）
- 体力テストの全校実施と学年・個別の目標数値の設定
- 体力テスト掲示コーナーによる啓発推進
- 検査器具の充実による練習機会の増加
- 早寝早起き朝ご飯運動を推進し、朝ご飯摂食率90%以上を目標（PTAとの連携強化）
- 体力づくり強化週間を、年間4回各2週にわたって実施

評価方法2

- 体力づくり週間の評価による活動改善
- 体育授業アンケートによる児童の授業評価と改善
- 体力テストの数値の把握と、課題のある種目の複数回実施（2種目抽出し、全道平均を目標地として取組む）
- 家庭学習研修会での朝ご飯の重要性の啓発。

改善の視点3

豊かな心の育成

- 道徳の指導の充実（特別な教科道徳の移行措置への対応）
- 環境整備・清掃指導の充実
- あいさつなどの日常的な習慣・礼儀の徹底
- 学習ルールの徹底と、中学校との連携の強化
- 教員が模範となる行動等の確立（服務規律の徹底）

改善の手立て3

- 道徳教育推進教師による授業研修の実施及び参観日で全学級道徳授業の公開（指導案交流も実施）（新）
- 清掃活動の充実・指導の徹底による環境美化意識の醸成
- 教員・児童の時間厳守の徹底
- 児童の模範となる教員の服装や言動の適正化、敬語の徹底
- 学習ルールの全校での統一及び系統化。エリアでの学習ルールの共有と、6年生の段階的移行の実施。（改）
- 挨拶の励行と指導の徹底（マナー指導なども併せて実施）
- 教室環境の整備とルールの統一
- 読書の充実により情操豊かにするため親子で家読の推進（新）

評価方法3

- 学習環境チェックシートによる教室環境点検（月）
- 清掃点検票による改善ポイント自己決定（月）
- 週予定や職員室便りによる服務規律の徹底
- 参観日における道徳の実施とアンケート評価

